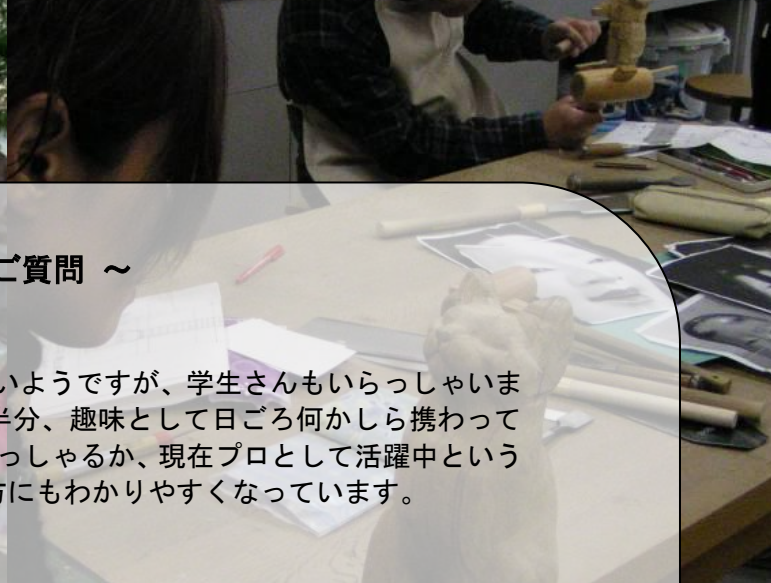
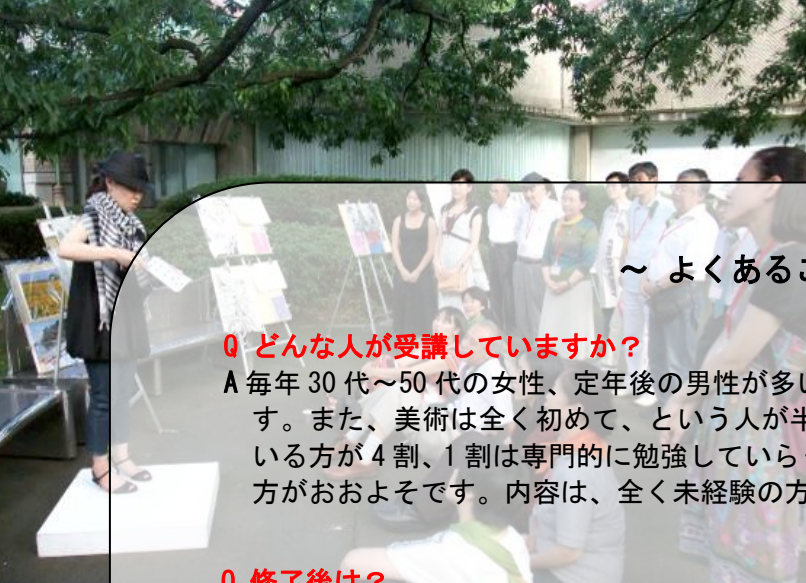


世田谷美術館

美術大学 入学案内



～ よくあるご質問 ～

Q どんな人が受講していますか？

A 毎年 30 代～50 代の女性、定年後の男性が多いようですが、学生さんもいらっしゃいます。また、美術は全く初めて、という人が半分、趣味として日ごろ何かしら携わっている方が 4 割、1 割は専門的に勉強していらっしゃるか、現在プロとして活躍中という方がおおよそです。内容は、全く未経験の方にもわかりやすくなっています。

Q 修了後は？

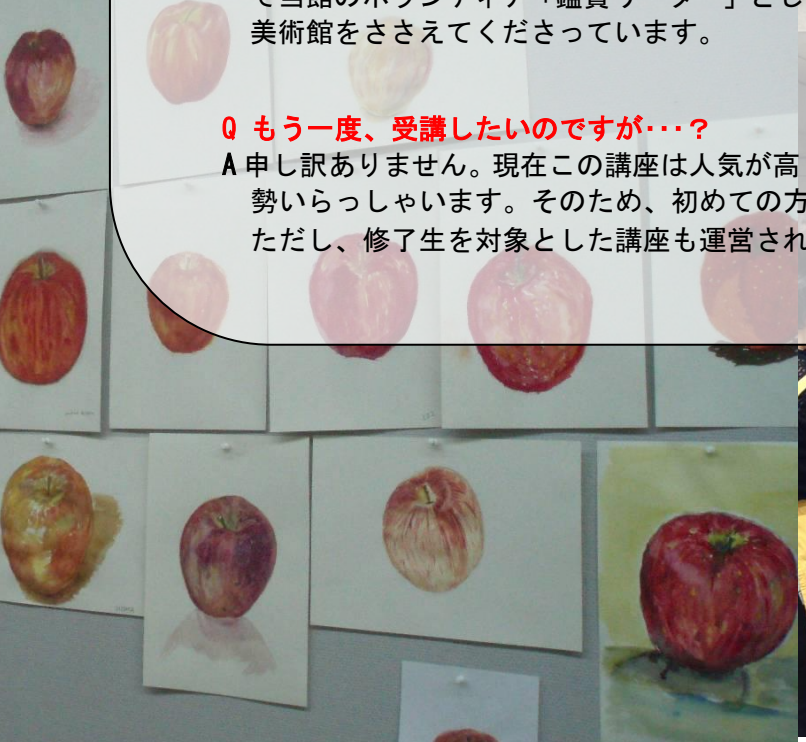
A 現在修了された方は、1000 人以上。同期の会やサークルを作って、国内外の美術館を訪れたり、スケッチ会やワークショップをおこなったり、グループ展を開催したり、と修了後も積極的に活動を続けていらっしゃいます。また、美術館友の会の活動に参加されたり、知識と経験を活かして当館のボランティア「鑑賞リーダー」として活躍されたり、と美術館をささえてくださっています。



鑑賞リーダー

Q もう一度、受講したいのですが…？

A 申し訳ありません。現在この講座は人気が高く、入学をお待ちになっている方も大勢いらっしゃいます。そのため、初めての方を優先させていただいております。ただし、修了生を対象とした講座も運営されています。



Art School
of
Setagaya Art Museum

美術大学受講生募集要項

世田谷美術館では、開館の翌年にあたる昭和 62 (1987)年以來、「美術大学」を開講しています。「美術大学」とは、講義、実技、鑑賞と3つの方向から広く総合的に取り組み、アートの本質を見つめる半年間の講座です。

この講座は、技術を身に付け、知識を学ぶためだけのものではありません。アートとあなたの触媒となり、あなたご自身が参加する場となります。新しい何かに出会い、未知の自分を発見し、ものの見方を劇的に変えることになるでしょう。

アートとはなにか？ 緑あふれる砧公園をキャンパスに、仲間と共にじっくり考えてみませんか？

講義

西洋美術史、日本美術史、現代芸術論、美術館学概論、また現在活躍中のアーティスト、美術関係者の生の声をきくトークなどをおこないます。

鑑賞会

在学中に開催する当館の展覧会を担当学芸員のガイドの上、鑑賞します。また東京近郊の美術館などを訪れる鑑賞会をおこないます。

実技・ワークショップ

表現するための基礎を身に付ける造形演習、様々な表現方法を幅広く体験するワークショップをおこないます。そして実際に彫刻、銅版画、絵画、映画などを制作します。

《応募要項 申込方法》

- 定員：60名
定員を上回った場合は抽選となります。抽選の結果は4月中旬にハガキで通知します。
- 受講料：年額 55,000円+教材費 15,000円 合計 70,000円(税込み)
※ 受講料は前納です。納入後の受講料は原則としてお返しいたしません
- 履修期間：5月～12月(8月は休講) 受講日：週2回 火・木(原則として) 時間：10:30～16:30
- 応募資格：18歳以上の世田谷区在住、在勤、在学者
あるいは世田谷美術館友の会会員であること。また、原則として全課程受講可能であること

- ① 必要事項を記入した右ページの所定の受講申込用紙 ② ご自分の住所、氏名を書いた官製ハガキ
以上の2点を同封し、世田谷美術館へ郵送または持参して下さい。

※電話、メールでの申し込みは受け付けません。

申込期間 3月1日～3月31日 (消印有効)

《宛先・問合せ先》 世田谷美術館 教育普及担当 TEL03-3415-6011(代)

<https://www.setagayaartmuseumsm.or.jp/> 〒157-0075 世田谷区砧公園1-2

美術大学受講申込用紙

※コピーまたは切り取ってお使い下さい

ふりがな	※この欄には何も書かないで下さい		
氏名			
生年月日/年齢	大正・昭和・平成	年	月 日 / 満 才
電話	FAX	携帯電話	メールアドレス
住所 〒 □□□-□□□□			
勤務先(学校) 名称 住所 〒			
緊急時連絡先 氏名		電話番号	
友の会会員番号(会員の方のみ記入してください)			
申込の動機			
当講座を何でお知りになりましたか？ ・『情報ガイド』(区報折込) ・当館ホームページ ・チラシ(配布場所)) ・ポスター(掲示場所)) ・知人から) ・その他()			